

フォーラム

読書が 与えて くれるもの



思考力、表現力そして想像力——読書がもたらすものは生きていくうえで欠かせないものばかり。当代きっての人気作家、脳科学のエキスパート、そして“読書好き芸人”が読書をめぐる熱い思いを語ります。外出がままならない今、あなたは何を读みますか？

【日 時】 2020年8月16日(日)13:30～16:15 予定

【場 所】 よみうり大手町ホール(東京都千代田区大手町1-7-1)

プログラム

開会式

13:30～
13:45

ごあいさつ

鈴木 みゆき

独立行政法人 国立青少年教育振興機構 理事長

山口 寿一さん

一般社団法人 日本新聞協会 会長

13:45～
14:30

第一部

講演「読書のすすめ」

浅田 次郎さん

作家

14:45～
16:15

第二部

シンポジウム「読書で磨かれる力」

出演者

角田 光代さん
作家

笑い飯・哲夫さん
お笑い芸人

川島 隆太さん
東北大学加齢医学研究所 所長

コーディネーター

梶 太一さん
日本テレビアナウンサー

※各部の合間に休憩をはさみます

主催／独立行政法人 国立青少年教育振興機構 主管／公益財団法人 文字・活字文化推進機構

協力／読売新聞社、活字文化推進会議

後援／活字文化議員連盟、子どもの未来を考える議員連盟、学校図書館議員連盟、公益社団法人 全国学校図書館協議会、公益社団法人 日本図書館協会、公益社団法人 読書推進運動協議会、一般社団法人 日本新聞協会、一般財団法人 出版文化産業振興財団、学校図書館整備推進会議、日本児童図書出版協会

読書が 与えて くれるもの



出演者のご紹介



浅田 次郎さん(作家)

1951年、東京都生まれ。'95年『地下鉄(メトロ)に乗って』で吉川英治文学新人賞、'97年『鉄道員(ぽっぽや)』で直木賞、2000年『壬生義士伝』で柴田錬三郎賞、'06年『お腹召しませ』で司馬遼太郎賞、'08年『中原の虹』で吉川英治文学賞、'10年『終わらざる夏』で毎日出版文化賞、'16年『帰郷』で大佛次郎賞をそれぞれ受賞した。作品は小説からエッセイまで多岐にわたり、幅広い読者から人気を博している。近刊は『大名産産』(上・下)、『流人道中記』(上・下)。



笑い飯・哲夫さん(お笑い芸人)

1974年、奈良県生まれ。吉本興業所属。関西学院大学文学部哲学科卒業。2000年に西田幸治とお笑いコンビ「笑い飯」を結成し、'10年にM-1グランプリ優勝。般若心経をこよなく愛する仏教通で、「ブツも笑う仏教のはなし」「ザ煩惱」など、仏教にまつわる著書を多数出版している。読書好き芸人としても知られており、愛読書は三島由紀夫作品。'18年には青春小説『銀色の青』を出版。高校生ビブリオバトル全国大会のゲスト審査員なども務めている。



コーディネーター

榎 太一さん(日本テレビアナウンサー)

1981年、千葉県生まれ。東京大学大学院農学生命科学研究科修了。2006年、日本テレビ入社。朝の情報番組「ZIP!」や、「全国高等学校クイズ選手権」、「衝撃のアノ人に会ってみた!」などのMCを務める。生物好きとして知られており、「ファーブル昆虫記」を愛読するなど、幼少期から読書にも親しんでいた。著書に『理系アナ榎太一の生物部な毎日』がある。



角田 光代さん(作家)

1967年、神奈川県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。'90年『幸福な遊戯』で海燕新人文学賞を受賞しデビュー。数度の芥川賞候補を経て2005年『対岸の彼女』で直木賞受賞。'06年『ロック母』で川端康成文学賞、'11年『ツリーハウス』で伊藤整文学賞、『あなたの子』で泉鏡花文学賞、'14年『私のなかの彼女』で河合隼雄物語賞を受賞した。『空中庭園』、『八日目の蝉』、『紙の月』、『愛がなんだ』など、映像化された作品も多数。今年2月に現代語訳『源氏物語』(全3巻)完結巻が刊行された。



川島 隆太さん(東北大学加齢医学研究所 所長)

1959年、千葉県生まれ。'85年東北大学医学部卒業、'89年東北大学大学院医学研究科修了、スウェーデン王国カロリンスカ研究所客員研究員、東北大学加齢医学研究所助手、同講師、東北大学未来科学技術共同研究センター教授を経て2006年より東北大学加齢医学研究所教授。'14年より現職。'17年より東北大学学際重点研究センター長兼務。著書に『スマホが学力を破壊する』(集英社新書)『さらば脳ブーム』(新潮新書)など、300冊以上を出版。

子供の読書活動推進事業 ~子供と本をつなぐためにできること~ 2020年度、4つのフォーラムを予定しています。

- ▶ 8/16(日) 「読書が与えてくれるもの」よみうり大手町ホール(東京都・千代田区)
 - ▶ 9/26(土) 「図書館の新たな可能性(仮)」国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都・渋谷区)
 - ▶ 11/1(日) 「言葉と心を育てる読書(仮)」国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都・渋谷区)
 - ▶ 1/30(土) 「広げよう!子供の読書環境づくり(仮)」生駒市図書館 市民ホール(奈良県・生駒市)
- 詳しくは、今後、文字・活字文化推進機構のホームページでご案内いたします。

国立青少年教育振興機構の取組

全国に28か所ある国立の青少年教育施設において、子供たちに集団宿泊体験や自然体験など様々な体験の場や機会を提供しています。また体験活動を推進する「体験の風をおこそう」運動や、基本的な生活習慣の確立を目指す「早寝早起き朝ごはん」国民運動等をおこなっています。

▶ 詳しくはホームページをご覧ください。 [青少年機構](#) [検索](#)

ご来場のお客様へのお願い 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、ご協力ください。

- 会場内ではマスクの着用をお願いいたします ●咳エチケットや手洗いの徹底をお願いいたします。ロビーの消毒液もご使用ください
- ロビーや会場内での会話はできる限りお控えください ●フォーラム終了まで、指定されたお席でのご聴講をお願いいたします
- 会場内の混雑を防止するため、時間差での入退場や、移動の制限をご案内する場合がございます。参加者やスタッフ等との距離を確保するための整列やご移動にご協力をお願いいたします(終演後は規制退場を実施いたします)